

# ICタグを使った洋書管理システム

技術分野 :RFID、顔認証  
申請会社 :丸善書店株式会社  
共同申請会社 :大日本印刷株式会社

## システムの概要

ICタグを使って洋書書籍の個品管理を行い、接客業務の拡大、業務改善による効率化から販売増を進めていく。  
また、万引防止ゲートによる万引ロスの削減を行っていく。

## システムの特徴

### 接客業務の拡大

問合せに対する迅速な対応

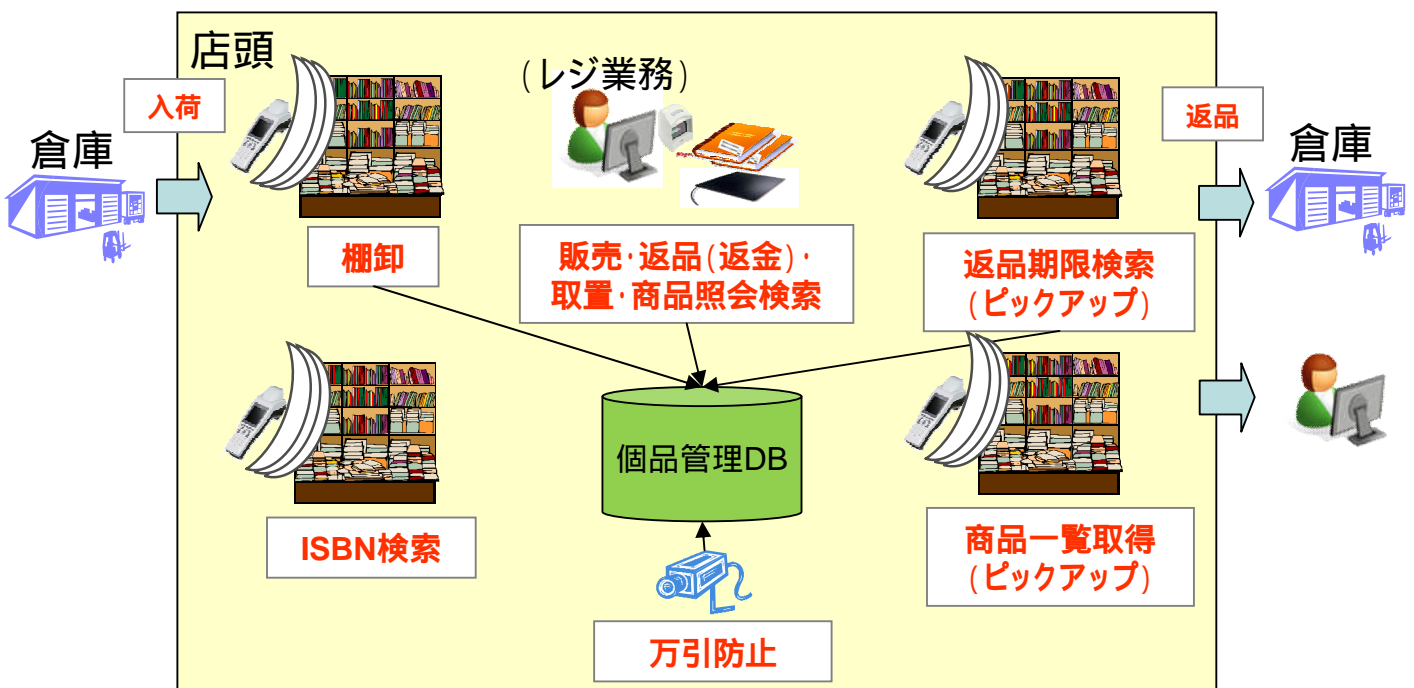
### 業務効率改善

入荷 / 返品単価の個品管理  
返品期限管理  
迅速な書誌検索  
棚卸しの効率化

顧客満足度の向上

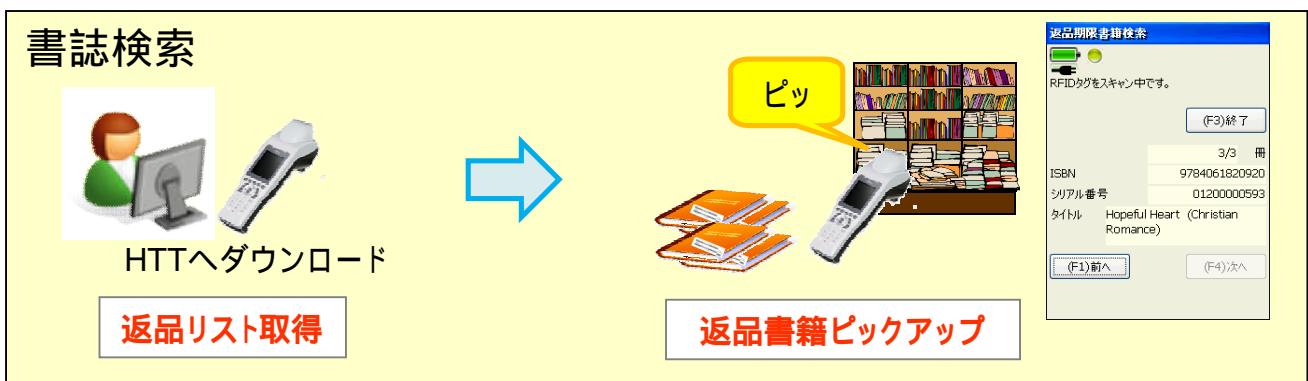
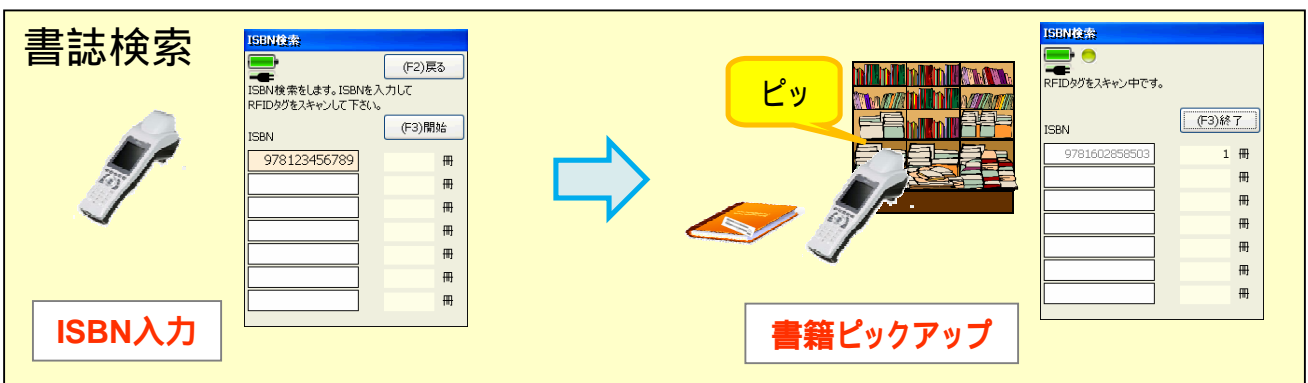
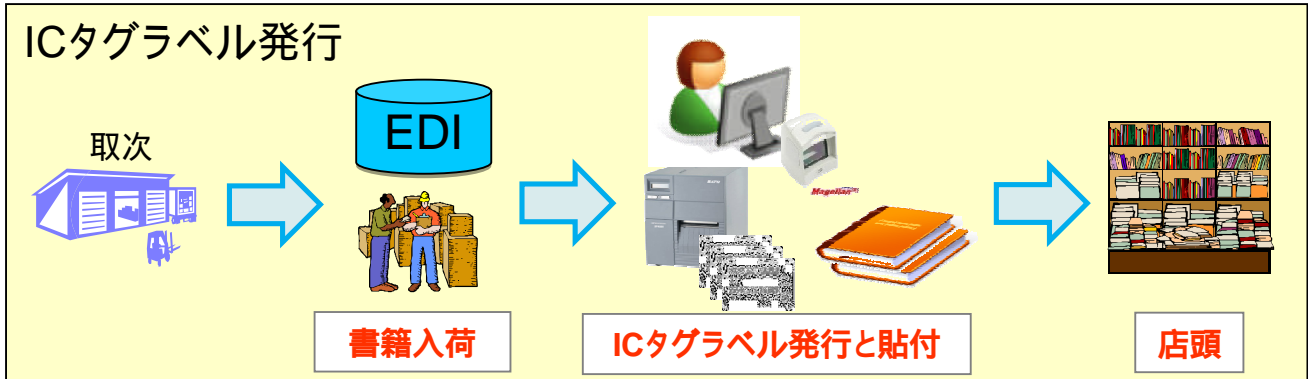
### 万引防止

ロス削減



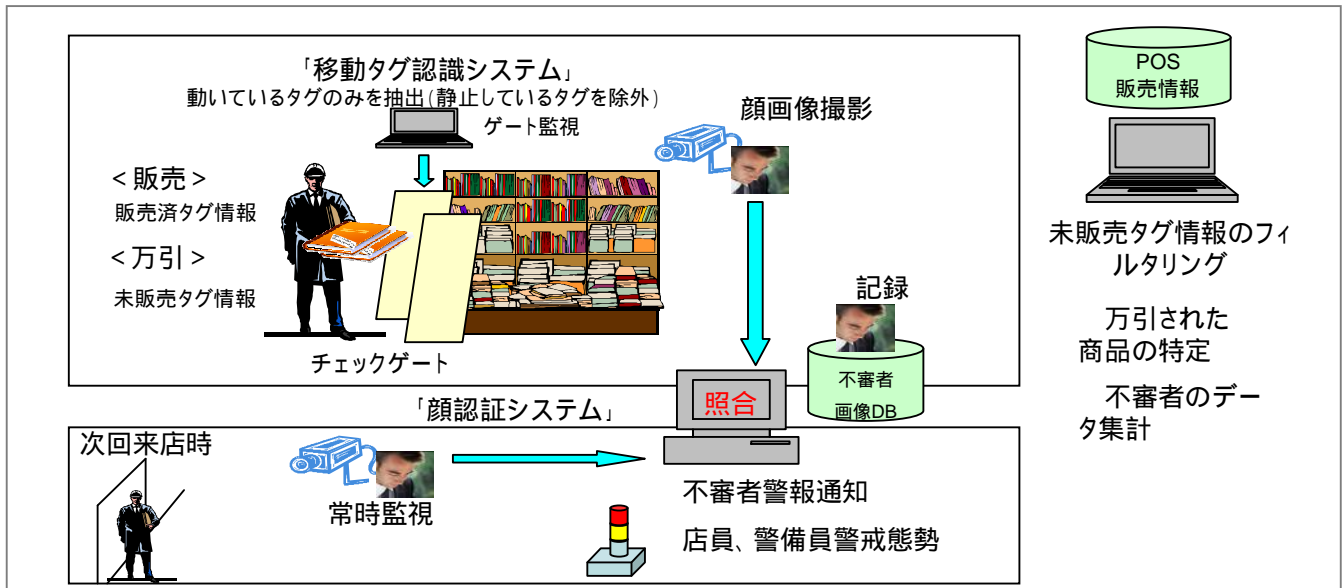
## 店舗システムの特徴

- EDIデータから個品毎にICタグラベルを発行
- 在庫データと付合わせた棚卸
- ISBNコードを用いた書誌検索
- 返品期限リストからの書誌検索



## 万引防止ゲートシステムの特徴

- ・常習犯来店時に警告する事前通知型
- ・移動しているICタグのみ検知し、誤読を極小化
- ・入出店の顔画像を自動収集
- ・不審者登録された画像と入店画像を自動照合し、警報通知
- ・持ち出しされた商品の特定がICタグのIDより可能
- ・ICタグ以外に、共振タグ・磁気タグ等既存ゲートと連動可能



## 移動ICタグ認識技術

ゲート近辺にICタグの商品がある場合、誤検知してしまい信頼性を損なわれる。そこで、移動 / 静止しているICタグの電波返答強度の違い、出現率の変化から移動タグを判別し、誤検知率を低減させる。

## 顔認識技術とICタグ連携

ICタグにて未販売 / 販売済み进行管理し、未販売タグがゲートを通過したときの顔画像を取得する。ICタグを用いることで商品の特定と顔画像の連携を行うことも可能となり、お客様と不審者の判別精度をあげる。

不審者の顔画像を入出カメラの画像から鮮明な画像を検索し、登録作業を行うことで誤発報率を低減させる。